



温故知新

#565

豊永ハッピーフレンズ歌謡部で活動する小野勇さん。現在も毎月仲間と集まり、自慢の歌声を披露しています。小野さんは昭和10年1月1日生まれ。幼い頃は炭焼きを営む家庭のため、町内の最上や栄、美都、木樋などを転々としながら育ちました。二又小中学校を卒業、昭和27年には、家族とともに木樋地区の開拓に携わります。25歳で妻・文子さんと結婚し、昭和41年まで農業に従事。その後は「山が好きだった」という思いから民間の林業会社に就き、72歳まで山仕事に励みました。

仕事の傍ら楽しんできたのが、パークゴルフやゲートボール、そしてカラオケです。中でも奥様とはパークゴルフという共通の趣味を通じて、置戸や帯広など道内各地へ足を運びました。「夫婦で同じ趣味を持つていると、長く円満でいられる」と話し、夫婦で過ごした時間を大切な思い出だと当時を懐かしそうに振り返ります。

現在は足を痛めたため、パークゴルフやゲートボールからは遠ざかりましたが、歌は今も変わらず続けます。自宅では奥様が寝静まった後に練習し、若い頃はカセットテープを使って歌を覚えたことも。「歌っているから耳もよく聞こえるし、昔のこともよく覚えていいる」と話し、歌うことが健康の秘訣だと笑顔で教えてくださいました。

「元気なうちはカラオケを続けたい。豊永ハッピーフレンズがある限り、そして豊永寿の家で歌える限り続けたい」と笑顔で今後の目標を話してくれました。

歌を楽しみ、人生を楽しむ

小野 勇さん おの いさむ さん

昭和10年 91歳 津別町生まれ
豊永在住

知温 新故

掲載候補者募集中！

いつも「温故知新」をご愛読いただきありがとうございます。
「温故知新」では長く人生を歩まれている方の人物紹介をしております。

取材が可能な方に、お心当たりがある方は
お気軽に右記連絡先までご連絡ください。

電話番号：76-8374（企画係直通）
FAX：76-2976
メールアドレス：town.tsubetsu@gmail.com

暮らしを支える 税 消費税等の中間申告

個人事業者の方で、前年分の確定消費税額が48万円を超える方は、税務署に中間申告書を提出するとともに、消費税額および地方消費税額の納付が必要です。

この「前年分の確定消費税額」とは、前年分（令和7年分）の確定申告により確定した消費税の年税額をいい、修正申告もしくは期限後申告等が行われた場合には、これらによって確定した消費税の年税額を言います（地方消費税は含みません）。

中間申告の方法

次の二つの方法があり、いずれかの方法で申告ができます。

- ①前年実績による中間申告
- ②仮決算に基づく中間申告（事業状況が前年と著しく異なる場合などのとき）

申告と納付期限

確定消費税の額（地方消費税分を除く額）が48万円を超え、400万円以下の方は、8月31日（月）までに申告・納付をしてください。

振替納税をご利用の方の振替日は9月29日（火）です。

問い合わせ先

網走税務署
0152-43-2181

青春 くろーずあっぷ

4月から保健福祉課健康推進係で働く、古澤陽菜さん。住民の健康に関する業務を担当しています。

町内出身で、北見北斗高校を卒業後、日本赤十字北海道看護大学へ進学。卒業後は成田市で10年ほど看護師として勤務していましたが、保健師の資格も取得していたこともあり、「資格を活かしつつ、顔見知りも多い地元で町民に貢献したい」という思いから、役場を志望しました。

趣味は旅行で、過去に働いていた成田市は海外へのアクセスが充実しており、主にヨーロッパや東南アジアに旅行に行っていたそうです。最近では、地元を離れた経験から、津別町の良さを再認識。特に「水が美味しい」というのが印象的で、食の豊かさに魅力を感じているそうです。他にも多くの魅力があり、オホーツク管内の観光地に足を運びたいと、笑顔で話してくれました。



ふるさとで町民の健康を支えたい

古澤 陽菜さん ふるさわ ひな さん

令和8年入庁 津別町出身
津別町役場勤務

町役場での職場実習

青春くろーずあっぷ 編集者体験

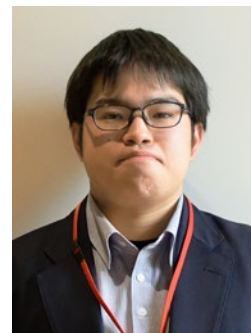
6月26日に津別高校職場実習生として住民企画課の仕事を体験した米村さん。今回の「青春くろーずあっぷ」は、彼がインタビューし、原稿を書き上げました。

編集を終えての感想などをご紹介します。

編集者プロフィール

よねむら たいそん
米村 汰尊さん

津別町出身
津別高校3年生
趣味 音楽を聴くこと
特技 ドラム、ギター



Q&A 編集者に一問一答！

取材をした感想は？

取材してみて聴きながら情報を集めるのが難しかった。話をまとめるのが難しかった。

編集時のポイントは？

地元のことに焦点を当てながら、相手が経験してきたことを交えて町で働きたいという思いが伝わるように書きました。

役場の仕事を体験した感想は？

第一印象、町の仕事は堅いイメージだった。1日目は保健福祉課に行って窓口対応やサロンに参加。職場の人がみんな親切で働きやすいような職場だと感じた。

今後の目標は？

この2日間で役場の雰囲気を感じ取ることができました。職場実習をする前は、将来はオホーツク管内のどこかで働きたいと考えていましたが、今回の体験を通して津別町で働きたいという思いが強くなりました。